

優勝はトリプルA 180SXだ!



これは4回戦、対越前屋敷。予選タイム差より、トリプルA180SXがハンデ2・436秒、先行ダッシュをかける。

オーナーがドライブする予定だったが、チューナーの岡本さんに交代。実は岡本さんのシユアなドライビングで、コンスタントにタイムを刻んだことが勝利につながったのだ。



ドリフト仕様でAゾーンを制覇!

この180SXはドリフト仕様。車高を上げ、アライメントを直したのみ。実は本番マシンが間に合わず、急遽このマシンで出場することになったからなのだ。

しかし、1回戦のOPTワゴンRのクラッチトラブルによる不戦勝から、2回戦、3回戦、4回戦までも、先行→相手の自滅→逃げきり、という、まさに濡れ手に粟の快進撃!? 気がつけばAゾーンのトップをゲット! 「今日は、「こんなもんかな〜」で、最後までいっちゃって、笑いが止まりません! 超ウレピー!」。

まず1回戦を前に消えていったクルマが2台。OPTスピードワゴンとアベックスレシグワゴン。どちらもクラッチトラブル。その後は、順調に対戦が進むが、各車、慣れない対戦方式のためか、スタートミスやシフトミスが続出。そんな状況で、着実にAゾーン決勝に駒を進めたのは、やはり前回優勝のG福井MR2。トップガンスタイルに慣れていることもあって、Aゾーン優勝候補の筆頭だったが、決勝はまさかのシフトミス! 原因はなんと、シフトノブが取れてしまった……。

Aゾーンの優勝が、トリプルA180SXに決まった瞬間だった。

あれっ!? アレっ?



タイムより、勝負重視!

勝負より、タイム重視!

「前回優勝なんで、けっこうプレッシャーがかかってますわ!」というG福井MR2と、失格でも11秒前半のタイムを出したというカッパツドリフトプリちゃん号。すでに合点している両者だが、プリちゃん号の3速シフトミスで決

愛してるなら追いかけて!! あせっちゃイヤよ

いったなコイツ、よーし! .958秒後にダッシュだ!



予選トップの藤田FDは、あせってホイールスピンさせ過ぎてしまったのが後々まで響いてしまった。「それでも追い詰めただけ、ギリギリで逃げられてしまった」と藤田選手。

ワタシ遅角つてます〜

ミッションいたわっても鬼シフトじゃ〜!



アンフィニセリカは、予選時からノックセンサーが不調で、ブーストがかかると点火時期が最大遅角されるという最悪状態。したがって楽勝で藤村オート180SXが勝ち進んだのだ。

ワッセ、ワッセ

ヒューン!



8 & V10エンジン搭載のダッジラムだが、やつぱりゼロヨンが苦手。必死で走るラムを、300m地点で八潮ファクトリーS14がブツツリ。しかし、予選タイム更新で失格に。「え、ミッションがトラブってるのにタイム更新なの?」と八潮の岡村さん。

あ〜、タイヤが滑る〜

おっ、ラッキー!



チューンの作り込みでは他に負けてないフィーストスーブラだが、スタート失敗でホイールスピンしまくり。あえなくG福井MR2のエジキに。驚いたのはMR2のタイム。11.846秒は、なんとあと0.14秒で失格の際どさ。ゼロヨン小僧、越前屋・横山、さすがの本領発揮だ。

OPTスピードワゴン号

GT2540×2+272/272カム+ヘッド腰下チューン+F-CON V

ドライバー: Del
予選タイム: 13.710秒



トリプルA 180SX

GT2530+264/264カム+JENNEY・CP

ドライバー: 岡本幸一
予選タイム: 14.266秒



藤田エンジニアリング FEED・SONIC/R X-7号

T99-34D+サイドポート+4層インタークーラー+F-CON

ドライバー: 藤田健晴
予選タイム: 11.766秒



アンフィニ アバンセ・セリカ号

TD06-25G+264/264カム+ヘッド腰下チューン

ドライバー: 宮田進一
予選タイム: 12.196秒



フジムラオート ROCKET・DANCER180SX号

T67-25G+264/264カム+ヘッド腰下チューン+F-CON V

ドライバー: 藤村裕二
予選タイム: 11.846秒



アベックス アベックスレーシングワゴン号

RX-6BTCW15P20+264/264カム+ヘッド腰下チューン

ドライバー: ターザン山田
予選タイム: 未出走(クラッチトラブル)



八潮ファクトリー 八潮PERFECTION・F-14号

GT3037S+264/264カム+ヘッド腰下チューン+Q45エアフロ

ドライバー: 岡村和義
予選タイム: 13.316秒



プリンプ RECAROドラッグSPL号

マフラー交換+シートチューン

ドライバー: 岡 正則
予選タイム: 16.467秒



フィースト フィースト88スーブラ号

T88-34D+264/272カム+4層インタークーラー

ドライバー: 平岡晴樹
予選タイム: 12.564秒



カッパツ カッパツドリフトプリちゃん号

TD06-20G L2++3層インタークーラー+720ccノズル

ドライバー: 小笠正徳
予選タイム: 11.896秒



GRAGE福井SPL G福井ワークスMR2開発1号

T-51S+272/272カム+ヘッド腰下チューン+サージタンク

ドライバー: 横山親治
予選タイム: 11.832秒

